

Feature Articles

2023メディア展望

- 14 日本放送協会 (NHK).....ユニバーサルサービス
 16 ABEMA (AbemaTV).....動画配信
 18 チャンネル銀河.....IPマルチ展開
 24 業界4団体に聞く 2023年の展望
 衛星放送協会 / 日本ケーブルテレビ連盟 / 日本CATV技術協会 / 日本ケーブルラボ

Interview Series

- わが社の2030ケーブルビジョン
 20 丸山康照氏 (株)Goolight 代表取締役社長
 22 長田和仁氏 (株)日本ネットワークサービス 代表取締役社長

Pick-Up CS Channel

- 6 時代劇専門チャンネル

Close-Up New Solution

- 10 Helpfeel

AD

- 28 各社からの新年のご挨拶

New Series

- 33 自他傍和困我也 (じたばたわいがや) ① 初めまして—Who's me? I'm Yu. 文/穂積 融

Special Report

- 52 「世界の衛星ビジネス業界における2022年10大ニュース」 取材・文/神谷直亮

セミナー情報

- 70 SSK×サテマガBi共催セミナー
 「スカパーJSATのメディア事業戦略～新4K8K衛星放送全ch受信に対応した光回線テレビ事業及び多ch事業でのケーブルテレビとの連携～」

Series Articles and Columns

- 34 スペシャキャラバン 青木信自の一人旅編 ニッポン元気プロジェクト ケーブルステーション福岡編 (前編)
 36 放送ビジネスの政治経済学 ⑨ 文/音 好宏
 38 メディア・リサーチ 「テレビ70年を超えて⑩ 変わるテレビとスポーツの関係」 文/鈴木祐司
 42 メディアまんだらげ ④⑤ 「～『ケーブル年鑑2023』を読む③」 取材・文/猪股英紀
 48 地産飛翔～ケーブルビジネス関連動向 (気になるトピック / 機器チェック!)
 54 アジア衛星TV最新情報 ④⑨ 文/長瀬博之
 56 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
 62 Official Information
 衛星放送協会 / スカパーJSAT / 日本ケーブルテレビ連盟 / 日本CATV技術協会 / 日本ケーブルラボ / CRI
 67 Information 新作映画紹介 & Convention
 68 考えるメディア ④⑩ 文/福田 淳
 69 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ⑩⑨ 文/喰 始
 71 NEWS FILE 2022年11月28日～12月23日

DATA

- 40 CS-CHANNEL RANKING
 76 定期購読のおすすめ
 77 購読オーダーシート
 78 Back Number

〈読者の皆さまへ〉

「DATAページ」(各プラットフォーム別加入状況および業界動向データ、CS/BSバイテレビ接触率ランキングなど)の掲載を今号も見送ることとなりました。上記各種データは、誌面には掲載していませんが、2023年1月10日に弊社HP (<http://www.satemaga.co.jp/>)にPDFにてアップしております。お手数ですが、こちらから閲覧くださいますようお願い申し上げます。

2023年1月10日

サテマガ・ビー・アイ (株) 月刊「B-maga」発行人 一瀬悦子 / 編集長 池和田一里



有料放送&VODビジネスがわかる! 新社会人にもオススメの一冊



メディア融合時代到来!

【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?

多チャンネル放送研究所 + 音 好宏 (上智大学教授 & 多チャンネル放送研究所所長) 編著

急速に台頭してきた有料動画配信サービス(OTT)の利用実態や、その潜在的ニーズ等を明らかにするとともに、多チャンネル放送に与える影響、多チャンネル放送とOTTとの関係等を分析。メディア融合時代の多チャンネル放送の今と未来を読み解きます。

定価:2,200円(税別)

- 編著:多チャンネル放送研究所 + 音 好宏所長
- 編集・発行:サテマガBi
- 発行日:2016年12月25日
- ページ数:182ページ
- サイズ:A5判



※購入は大手書店、Amazon、サテマガBi HPにて



CLOSE SHOT

SPACE COTANの
HPトップ画面大樹町とSPACE COTAN
「北海道スペースポート」に計8,750万円集まる

北海道大樹町(北海道・広尾郡大樹町、酒森正人町長)とSPACE COTAN(株)(北海道・広尾郡大樹町、小田切義憲社長)は、民間に開かれた宇宙港「北海道スペースポート(以下HOSPO)」プロジェクトの資金として、北海道内外の19社((株)構造計画研究所、池田煖房工業(株)、北王コンサルタン(株)、(株)丸ヨ池内、(株)ひびき精機、サンコーインダストリー(株)、(株)ズコーシャ、三洋興熱(株)、(株)

ホーム創建、キャピタル・ゼンリン(株)、(株)北口電器商会、(株)釧路製作所、(株)アモーチェ、インシグロ(株)、(株)柳月、(株)ドンクエンタープライズ、他3社)から、22年4月～9月に、企業版ふるさと納税で新たに合計8,750万円の支援を受けたことを発表した。これにより、20年度、21年度合わせて、延べ107社から9億960万円の支援となった。企業版ふるさと納税の寄附金と、採択された令和4年度内閣府地方創生拠点整備交付金を活用し、「宇宙版シ

Global Commercial
Spaceport
in Asia
Hokkaido Spaceport

リコンバレーをつくる」というビジョンの実現に向け、北海道スペースポートを早期に拡充し、アジアのハブ宇宙港として日本の宇宙産業を支えていくとともに、宇宙港を核とした地方創生に取り組んでいく。